

常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。各常任委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

総務委員会

- *津波避難タワーは津波浸水想定区域の住民が切望している施設であるため、様々な事情もあると思うが、早期に完成させること。
- *「市職員の育児休業等に関する条例」の一部改正は、国の制度に準じた条例の改正だけでなく、市の抱える諸問題に関する検討も行うこと。
- *少子高齢化対策など、公益性の高い事業に活用されている宝くじの収益金は市の貴重な財源であるため、関係機関と協力し、市民の宝くじ事業への理解促進や売上金の向上に努めること。

市民環境教育委員会

- *学校施設の改修工事の進捗が学校行事や部活動等に影響を及ぼさないようにすること。
- *学校施設の改修工事の実施に当たっては、児童・生徒の安全に十分配慮すること。

企業消防委員会

- *千代田消防署大規模改修工事については、市民の安心・安全の確保のためにも着実に実行し、防災拠点としての機能維持や強化を図ること。
また、工事期間中は地域の方々には不便を感じさせないよう配慮すること。
さらに、消防署の設備においては、仮眠室の個室化や女性職員専用の設備スペースの集約化を図るなどの取組が行われており、消防力の強化という視点から、今後も設備と執務環境面を充実させていくこと。
- *湾岸消防署の移転に際し、万全の体制で臨むこと。

厚生委員会

- *私立子ども園等整備事業費助成について、園舎の整備が遅れた理由や、それに対する市の対応について、しっかりと検証していくこと。
- *わらしな学園(※1)及びわらしなロッジ(※2)の民営化に当たっては、利用者や保護者の方々に不安を与えないためにも、新たなニーズに応えることも含めて、サービスの維持・向上につながるよう、引き続き、市が監督・指導等の関与をしていくこと。
(※1)知的障害者福祉施設 (※2)重度障害者生活訓練ホーム

観光文化経済委員会

- *三保モデル創造事業について、(仮称)松原フォーラムの開催を人材育成につなげ、総合情報サイトを一般市民に広く情報発信できるようなものにするのと同時に、この事業を一過性のものにせず、松原保全の発信地となるよう取り組むこと。
- *長田体育館空調設備整備事業については、利用している市民の皆さんへの影響が極力少なくなるよう配慮すること。
- *アンテナショップ開設事業は中部5市2町の地場製品の紹介や売上げの拡大、首都圏での認知度アップ等が期待されるため、早期にオープンできるよう取り組むこと。
また、5市2町の食の豊かさをアピールし、他の自治体のアンテナショップとの差別化を図ることができる内容を検討すること。
- *清水港客船誘致について、市民が港に親しみを持つことは国際海洋文化都市の実現に向け非常に重要であり、客船の寄港はそのきっかけとなるので、今後も多くの市民に港を訪れてもらうことを意識した情報発信を行うこと。また、大道芸ワールドカップや港まつり等のイベントに合わせて寄港日を設定してもらうよう船会社に働きかけるなど、市内に誘客するための仕掛けづくりを他局などと連携し企画していくこと。さらに、中高生や消防隊員の演奏者の負担を軽減するという観点から、市民ボランティアからなる客船歓迎事業専用の音楽隊結成を検討すること。
- *観光施設災害復旧事業については、早期の回復に努めるとともに、海岸及び港湾管理者である静岡県と調整しながら災害対策を検討し、市民が安心して利用できる施設管理を行うこと。

都市建設委員会

- *自転車等駐車場条例の一部改正について、学生料金の設定などにより、利用しやすくなることを評価する。また、まちなかでの買い物の際に短時間だけ止められる駐輪場の整備や防犯対策等の充実を求める。
- *台風21号、22号により被災した道路の復旧については、中山間地域では迂回路が少なく通勤・通学をはじめとする生活道路であるため、一刻も早い復旧に努力してほしい。また、道路の復旧、保全に迅速に対応し、道路の安全確保のための日頃の点検やパトロールによる結果をもとに予算を確保し、道路の安全確保に努めること。

主な議案

11月定例会で審議した主な議案の概要は次のとおりです。

平成29年度補正予算

- 平成29年度静岡市一般会計補正予算(第4号)
広域連携として、県中部5市2町の一体的な発展を目指すためのアンテナショップの開設準備に要する経費や、地方創生として、松の保全に係る情報共有やネットワーク構築などに要する経費などの増額を計上しました。
- 平成29年度静岡市一般会計補正予算(第5号)
台風21号及び台風22号により被害を受けた道路、漁港、観光施設の災害復旧に係る経費を計上しました。
この結果、補正予算の総額は4億9千万円の増額となり、補正額を加えた累計予算額は3,156億2千万円となります。

草薙駅前西自転車等駐車場の学生料金の設定

- 静岡市自転車等駐車場条例の一部改正について
草薙駅前西自転車等駐車場において、駐車料金に学生料金を設定等するため、所要の改正をするものです。

港北消防署の運用開始

- 静岡市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について
新消防庁舎の運用開始に伴い、施設の名称及び位置を変更するため、所要の改正をするものです。

議員研修会

市議会では、議員の政策立案能力の一層の向上を目指して、議員研修会を実施しています。

平成29年12月12日、国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC:ジャムステック)理事の篠崎資志(しのざきもとし)氏を迎え、今後の国際海洋文化都市の実現に向けた取組の参考とするため、「ちきゅうの研究調査活動と清水港への期待」と題した研修会を開催しました。

篠崎氏の所属するJAMSTECは、海洋産業の創出等に関して静岡市とも連携しており、講演では、地球深部探査船「ちきゅう」をはじめとするJAMSTECの活動や、今後の新しい海洋産業の創出、JAMSTECと静岡市との関わりについてお話をいただきました。



講師:篠崎 資志 氏

